

平成30事業年度

# 決算報告書

自：平成30年4月 1日

至：平成31年3月31日

国立大学法人新潟大学

平成30年度 決算報告書

国立大学法人新潟大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	16,818,203,000	18,100,716,761	1,282,513,761	(注1)
施設整備費補助金	167,750,000	94,061,280	△73,688,720	(注2)
補助金等収入	1,502,941,000	725,484,906	△777,456,094	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	48,000,000	48,000,000	0	
自己収入	34,821,658,000	36,127,874,487	1,306,216,487	
授業料，入学科及び検定料収入	6,726,432,000	6,755,414,743	28,982,743	(注4)
附属病院収入	27,525,855,000	28,724,521,454	1,198,666,454	(注5)
財産処分収入	5,000,000	56,664,486	51,664,486	(注6)
雑収入	564,371,000	591,273,804	26,902,804	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	6,934,128,000	8,291,661,411	1,357,533,411	
産学連携等研究収入	2,469,201,000	3,614,711,812	1,145,510,812	(注8)
寄附金収入	4,464,927,000	4,676,949,599	212,022,599	(注9)
引当金取崩	154,516,000	18,109,393	△136,406,607	(注10)
貸付金回収金	0	4,157,500	4,157,500	(注11)
目的積立金取崩	539,605,000	134,110,929	△405,494,071	(注12)
計	60,986,801,000	63,544,176,667	2,557,375,667	
支出				
業務費	49,804,305,000	49,509,677,520	△294,627,480	
教育研究経費	20,962,944,000	20,244,020,165	△718,923,835	(注13)
診療経費	28,841,361,000	29,265,657,355	424,296,355	(注14)
施設整備費	218,250,000	142,061,280	△76,188,720	(注15)
補助金等	1,502,941,000	725,484,906	△777,456,094	(注16)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	6,934,128,000	4,230,296,905	△2,703,831,095	
産学連携等研究費	2,469,201,000	3,085,914,811	616,713,811	(注17)
寄附金事業費	4,464,927,000	1,144,382,094	△3,320,544,906	(注18)
貸付金	0	4,140,000	4,140,000	(注19)
長期借入金償還金	2,524,677,000	2,523,952,760	△724,240	(注20)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	2,500,000	0	△2,500,000	(注21)
計	60,986,801,000	57,135,613,371	△3,851,187,629	
収入－支出	0	6,408,563,296	6,408,563,296	

○ 予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、学内プロジェクト事業など前年度からの繰越額を決算額に計上していること等により、予算額に比して決算額が1,282,513,761円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金については、総合研究棟改修が計画変更により翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が73,688,720円少額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、新規事業の獲得に努めたものの、当初予定より交付が少なかったこと等により、予算額に比して決算額が777,456,094円少額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、入学者が見込みより多くなったこと等により、予算額に比して決算額が28,982,743円多額となっております。
- (注5) 附属病院収入については、外来患者数の増加、施設基準の取得等による診療単価の増により、予算額に比して決算額が1,198,666,454円多額となっております。
- (注6) 財産処分収入については、当年度に予定していた土地売払いが翌年度以降となったこと及び前年度からの繰越額56,664,486円を決算額に計上していることにより、予算額に比して決算額が51,664,486円多額となっております。
- (注7) 雑収入については、特許権収入、寄宿料、講習料の増加等により、予算額に比して決算額が26,902,804円多額となっております。
- (注8) 産学連携等研究収入については、受託、共同研究受入れの拡大に努めたこと等により、予算額に比して決算額が1,145,510,812円多額となっております。
- (注9) 寄附金収入については、前年度からの繰越額が見込みより多くなったこと等により、予算額に比して決算額が212,022,599円多額となっております。
- (注10) 引当金取崩については、退職給付引当金の取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が136,406,607円少額となっております。
- (注11) 貸付金回収金については、本学独自の奨学金を本学学生が返還したことにより、予算額に比して決算額が4,157,500円多額となっております。
- (注12) 目的積立金取崩については、中期計画等に基づき医療機器・基幹設備更新等事業費等に使用しましたが、取崩額が見込額を下回ったことにより、予算額に比して決算額が405,494,071円少額となっております。
- (注13) 教育研究経費については、計画的に使用することを目的として繰越すこと等により、予算額に比して決算額が718,923,835円少額となっております。
- (注14) 診療経費については、増収に伴う患者診療経費の増加等により、予算額に比して決算額が424,296,355円多額となっております。
- (注15) 施設整備費については、総合研究棟改修が計画変更により翌年度の完了となったこと等により、予算額に比して決算額が76,188,720円少額となっております。
- (注16) 補助金等については、当初予定より交付が少なかったこと等に伴い支出が減少したため、予算額に比して決算額が777,456,094円少額となっております。
- (注17) 産学連携等研究費については、受託、共同研究受入れの拡大等に伴い支出が増加したため、予算額に比して決算額が616,713,811円多額となっております。
- (注18) 寄附金事業費については、翌年度へ繰越すこと等により、予算額に比して決算額が3,320,544,906円少額となっております。
- (注19) 貸付金については、本学独自の奨学金を本学学生に貸与したことにより、予算額に比して決算額が4,140,000円多額となっております。
- (注20) 長期借入金償還金については、利率改定により低金利となったことにより、予算額に比して決算額が724,240円少額となっております。
- (注21) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、土地売払いによる収入の一部を納付する予定としていたところ、当年度に予定していた土地売払いが翌年度以降となったことにより、予算額に比して決算額が2,500,000円少額となっております。